販売代理店

開発元・問い合わせ先

株式会社ネットカメラ

〒718-0003 岡山県新見市高尾 2287
Tel.0867-78-1050 Fax.0867-78-1051
ホームページ http://net-camera.jp
E-mail info@net-camera.jp

養牛カメラ 検索

養牛カメラは岡山県新見市が推進する「千屋牛パワーアッププロジェクト事業」の中で養牛農家専用に開発しました。

NET-C001 2404-01

愛情見聞録［畜産シリーズ］

養牛カメラ

よう ぎゅう

http://net-camera.jp/

養牛農家専用に開発しました。

AI対応

養牛カメラ 検索

養牛カメラで検索！

株式会社ネットカメラ

業務用

養牛カメラは牛の分娩などの様子を遠隔から確認できる監視カメラシステムです。用途に合わせて3種類からお選びいただけます。

ドーム型プロ

AI対応

NET-WC03-11CW 無線LAN型

NET-WC03-11CT 通信カード内蔵型

水平350° / 照明リモートon/off / 赤外線対応 / 倍率220倍 / FULLHD / 無線LAN対応 / 録画可能 / マイク内蔵 / mic SD 16~512GB

ドーム型スタンダード

AI対応

NET-WC04-11CW 無線LAN型

NET-WC04-11CT 通信カード内蔵型

水平350° / 照明リモートon/off / 赤外線対応 / 倍率20倍 / FULLHD / 無線LAN対応 / 録画可能 / マイク内蔵 / mic SD 16~512GB

スタンダード

AI対応

NET-WC01-11CW 無線LAN型

NET-WC01-11CT 通信カード内蔵型

水平170° / 照明リモートon/off / 赤外線対応 / 倍率10倍 / FULLHD / 無線LAN対応 / 録画可能 / マイク内蔵 / mic SD 16~512GB

暗闇でもくっきり鮮明

1台のカメラで広範囲を見渡せます

360° 鮮明な映像で牛舎を確認

機種別適応表

	和牛繁殖 分娩室2以下	和牛繁殖 分娩室3以上	肥育	酪農	録画	台数増設
ドームプロ	○	◎	◎	◎	micSD 16~512GB	○
ドームスタンダード	○	◎	◎	◎	micSD 16~512GB	○
スタンダード	◎	◎	○	○	micSD 16~512GB	○

養牛カメラは牛舎の環境に合わせて設置できます。

自宅事務所だけから見たい場合

システム No.1
牛舎と自宅または事務所が50m以内の場合

システム No.2
牛舎と自宅または事務所の距離が100m以内の場合

システム No.3
牛舎と事務所の距離が数ｋｍの場合

外出先からも見たい場合（牛舎と自宅を無線LANでつなぐ）

システム No.4
牛舎と自宅または事務所が50m以内の場合

システム No.5
牛舎と自宅または事務所の距離が50m以上100m以内の場合

システム No.6
牛舎と事務所の距離が数ｋｍの場合

外出先からも見たい場合（牛舎から通信カードでインターネットに）

システム No.7-1

■使用機種
養牛カメラ通信カードタイプ

養牛カメラを1台使用で牛舎内で携帯電話のアンテナが3本立っている場合。
本体のみでご利用できます。

システム No.7-2

■使用機種
養牛カメラ無線LANタイプ
通信ボックス

養牛カメラを1台使用で牛舎内で携帯電話のアンテナが3本立たたない場合。
本体と通信ボックスが必要です。

システム No.7-3

■使用機種
養牛カメラ無線LANタイプ
通信ボックス

養牛カメラを２台以上使用の場合。
本体と通信ボックスが必要です。

外出先からも見たい場合（牛舎インターネットがある場合）

システム No.8

養牛カメラの標準的な使用例　システムNo.7-3と同等です。

事務所・自宅・外出先

タブレット・スマホ

外出先などでスマホからも牛の様子を確認できます。

テレビ　※オプションのTVアダプターが必要です。

パソコン

パソコンからも見ることが出来ます。

自宅ではテレビで、事務所ではパソコンでといった使い方が出来ます。
インターネットに接続しているので出先でスマホ、タブレットなどで牛の様子を確認することができます。

※各機器はインターネットに接続する必要があります。

牛舎　牛舎から通信カードでインターネットに接続します。

養牛カメラと通信ボックスは無線LANで接続します。
通信ボックスからは携帯通信網でインターネットに接続します。

養牛カメラの６大特長

1. 牛の映像を遠隔地から監視できる

無線LAN・インターネットで構成されているため、牛舎の状況を離れた場所（自宅、事務所外出先など）から確認することができます。

2. 映像を録画できる

牛の様子がおかしいと思った時や、大事な場面（産後処理をしたか？初乳を飲んだか？など）を見逃した時など、異常に気づいた時点にさかのぼって牛舎の状況を確認できます。
発情の発見にも役立ちます。

3. 夜間でも照明をつけて確認できる

夜間でも赤外線照射によりモノクロで牛舎の状況を確認できます。さらにLED照明（オプション）を点けるとカラー映像になり、出血の様子や小牛の足の裏表まで鮮明に見ることができます。（但し照明が届く範囲に限ります。）

4. 多様なデバイスで効率的にチェック

牛舎の状況を登録したデバイス(パソコン、スマホ、テレビなど）から動画と音声で確認することができます。

5. 設置も簡単で移動も可能

電波の届く範囲内でコンセント（100V）があれば、専用の取り付け金具を用いて簡単に設置出来ます。また、無線LAN対応のためカメラの移動も可能です。

6. 耐久性が高く長寿命

日本製の部品を使用しているため耐久性が高く、過酷な環境下でも15年以上稼働している実績もあります。

養牛カメラは様々な取り付けが出来ます。

養牛カメラは様々な部位に様々な向きに取り付ける事ができます。

選べる２つの通信タイプ

通信カード内蔵型

【牛舎用に新しくインターネットを契約する場合】

- 通信カード（SIM）の別途契約が必要。
- 運用コストは、電気代＋通信料＋サーバー使用料。
- 通信カード契約完了後はご自分で設置可能。

※牛舎が電波の入りにくい場所にある場合、設置が難しい場合があります。

無線LAN型

【ご自宅、事務所などのインターネット回線を牛舎で使用できる場合】

- 既存のインターネット回線を使用できるため運用コストは電気代＋サーバー使用料のみ。・設置には別途工事費が必要。

※牛舎と事務所の距離や障害物によって設置が難しい場合があります。

カメラの付属品とオプション

ドーム型カメラの付属品

＋

金具A-1
NET-USI-05

金具B

NET-USI-01

木の柱などに取り付ける場合に使用します。

金具C

NET-USI-03

H鋼に取り付ける場合に使用します。

＋

通信ボックス

スタンダード型カメラの付属品

＋

金具A-2
NET-USI-06

金具B

NET-USI-01

木の柱などに取り付ける場合に使用します。

金具C

NET-USI-03

H鋼に取り付ける場合に使用します。

＋

通信ボックス

オプション（共通）

金具A-3
NET-USI-09

斜めになっているH鋼に取り付ける場合に使用します。

金具D
NET-USI-02

LED照明

赤外線投光器

柱への取り付け手順

柱に金具Bをねじ止めする。

1.

金具Bに金具Aを下から差し込む。

2.

本体を上から差し込む。

3.

H鋼への取り付け手順

1. 金具Aを挿しボルトを締める。

2. 金具CをH鋼に取り付ける。

3. 金具CにAを差し入れる。

取り付け例

カメラは出来るだけ窓側に設置して下さい。窓に向かって設置すると逆光になり見えにくい場合があります。

通路側に取り付ける場合は作業車が通った時にぶつからない位置に取り付けて下さい。

例 1

牛房 1と２を均等に観察することが出来、死角もほとんど発生しません。

例2

牛房１の牛が良く見えます。牛房の仕切りの構造や材質により牛房２のカメラに近い側が死角になる事があります。

ドーム型例

天井や梁から吊り下げるように取り付けるので柱などの障害物がなければ360度見渡せます。

養牛カメラ主な仕様

ドームプロ

録画
SDカード
センサー連動
（オプション）

電源
100V 10W

ドームスタンダード

録画
SDカード
センサー連動
（オプション）

電源
100V 10W

スタンダード

録画
SDカード
センサー連動
（オプション）

電源
100V 6W